

【1】年度計画に定められた項目に係る評価<小項目評価及び大項目評価>

項目	法人 評価	市長 評価	塚田 委員長	川合副 委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	石島 委員	参考 平均点	コメント(敬称略)
第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項		B								
1 地域に密着した急性期病院として良質で安全な医療の提供	(1)診療機能の整備	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】DPC機能評価係数Ⅱについて、県内で4位/15病院にランクされており、診療機能が整備されている。 【岸野】コロナ禍で診療機能の維持が懸念される中、地域の感染症対策に貢献しながら、診療機能を高めることに成功している。</p> <p>【市長】コロナ対応の中にあっても、診療機能の維持向上に努め、急性期病院の診療機能充実の指標となるDPC機能評価係数Ⅱについて、県内で4位/15病院にランクされていることは、評価できる。</p>
	(2)救急医療の取組み	4	4	4	4	4	5	4	4.2	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。指標にも現れています。 【高田】救急からの入院率が向上し、重症者中心の適切な救急利用が行なわれている。 【岸野】救急機能の充実、機能分化の進展とともに「全科当直による医師の負担軽減」など、難しい部分に一步踏み込んで働き方改革への対応を行ったことを、極めて高く評価したい。</p> <p>【市長】「断らない救急体制」を維持しつつ、救急委員会での検証等の努力を重ねた結果、救急からの入院率が向上するなど、重傷者中心の適切な救急利用に結びついたこと、それと同時に「全科当直による医師の負担軽減」等体制維持のために必要な対策を講じたことについて評価する。</p>
	(3)4疾病(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病)への対応	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】県内屈指の急性心疾患患者への対応件数が維持されていることは評価できる。 【岸野】多くの医療分野において、症例を増やし、新しい試みに挑戦されている。</p> <p>【市長】コロナ禍であっても、がん、脳卒中は治療実績が確実に増加、急性心疾患についても県内屈指の対応件数を維持していることは評価できる。</p>
	(4)小児医療の充実	4	4	4	5	4	4	4	4.2	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りですが、特に小児救急体制整備において計画を大きく上回る実績を挙げています。 【高田】365日の小児当直体制になったことは、評価できる。 【岸野】大学病院やかかりつけ医との連携、年中無休の小児当直体制確立など、地域医療で熱望されている分野をカバーされている。</p> <p>【市長】365日の小児当直体制の確立は、小児救急医療体制の充実に大きく貢献している。</p>
	(5)周産期医療の対策	2	2	2	2	2	2	3	2.2	<p>【塚田】目標点を、あくまで二次周産期医療の提供体制を確保し、整える事に集中するのが合理的と思われます。 【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】コロナ患者対応との両立に期待します。 【岸野】お産ができる体制はもとより、コロナ禍の影響により産後ケア事業も取り扱えない状況とのことであるが、子供の医療や産後ケアなど可能な周辺医療を充実させる試みがあることを、高く評価したい。 【石島】産科の再開に疑問。</p> <p>【市長】周産期医療における産科の再開については、コロナによる影響や産科医不足、医療圏における課題等をふまえ、今後の方向性について、行政とともに再度検討をしていただきたい。</p>

項目		法人 評価	市長 評価	塚田 委員長	川合副 委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	石島 委員	参考 平均点	コメント(敬称略)
1 地域に密着した急性期病院として良質で安全な医療の提供	(6)災害時における医療協力	4	4	4	3	4	4	4	4	3.8	<p>【川合】ほぼ年度計画通りの実施内容です。 【高田】施設整備やソフト面の充実を図り、地域災害拠点病院の指定を受けたことは評価できる。 【岸野】既存の医療体制に加えて地域災害拠点病院の指定を受けるなど、時代のニーズに即応する体制を取られている。 【石島】災害拠点病院の周知を図ってほしい。</p> <p>【市長】令和4年度から災害拠点病院の指定を受けたことは、地域における災害医療の充実に大きく貢献するものであり、大きく評価できる。今後、災害時に迅速かつ的確に対応できるよう、関係機関との連携を一層強化していただきたい。</p>
	(7)感染症医療の対策	4	4	4	5	4	4	4	4	4.2	<p>【川合】感染防御体制の構築だけでなく、実際に地域における感染対策の中心として機能を果たしたと言えます。 【高田】手指衛生遵守率ランキングなど、工夫しながら意識改革を図っている。 【岸野】コロナ対応を中心とした感染症対策を万全に行ったうえで、各分野の医療体制整備を進展させている。 【石島】新小山市民病院のコロナ診療に対する市民の理解不足というか、公表のあり方を見直してほしい。</p> <p>【市長】コロナ診療と通常診療の両立を図るため、院内の感染症対策に万全を期すだけでなく、公的病院として、医師会等と協力し、感染症対策の中心的役割を担っていただいた。</p>
	(8)予防医療の充実	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。指標にも現れています。 【高田】新しい検査の導入など、受診者のニーズに対応している。 【岸野】300床の公立病院が予防医療をどこまでフルカバーする余力があるのか、常々心配しているが、現状、業績面・定性面のいずれも充実させているように見える。</p> <p>【市長】受診者のニーズに対応し、新しい検査を導入するなど、常に予防医療の質的向上にも注力されており、また、市と連携し、市民への予防医療等に関する普及・啓発活動についても、積極的に実施していただいていることを評価する。</p>
	(9)医療安全対策の充実・強化	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】継続的に医療安全に対する組織風土の醸成を図っている。 【岸野】定量に表れにくい部分であるが、目に見える形で充実・強化を図られている。</p> <p>【市長】病院全体で医療安全に対する組織風土の醸成を図るため、様々な形で努力されている。今後も安全な医療の提供のために、医療安全対策の充実・強化に努めていただきたい。</p>
2 医療提供体制の充実	(10)地域の保健・福祉関係機関との連携の継続	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】身寄りのない患者さんへの対応は今後増えていくと思われるので、関係機関やNPOなどとの連携を深めていってほしい。 【岸野】小児・児童の課題から生活・介護の問題まで、幅広い連携を図られている。 (公立病院に求められている機能だが、なかなか充実できない病院が多い) 【石島】公的病院の役割の一つでもある行政との連携の強化を。</p> <p>【市長】公的病院の役割を強く意識し、小児虐待や不登校・介護等、社会的背景に問題のある患者への対応について、行政等関係機関と積極的に連携・支援していることを評価する。今後もより一層、連携を強化していただきたい。</p>
	(1)医療人材の確保と育成	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】初期研修医を採用できたことは評価できる。 【岸野】医療職員の教育研修の質を高め、初期臨床研修医の受入も開始されるなど、医師・看護師がさらに多くなる(質の追求が求められる)時代に対応している。</p> <p>【市長】基幹型臨床研修病院の指定を受け、令和4年4月から初期臨床研修医2名の採用ができたことは評価できる。</p>

項目		法人 評価	市長 評価	塚田 委員長	川合副 委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	石島 委員	参考 平均点	コメント(敬称略)
2 医療提供体制の充実	(2)事務職員の確保と育成	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】年齢構成を考慮した採用活動は評価できる。 【岸野】全国的に優良な事務人材の確保が難しい中で、人員確保に努めて採用をしている。</p> <p>【市長】病院運営における事務部職員の役割の重要性を認識し、質の向上を図るため、年齢構成を考慮した採用活動等、人員確保に努めていることを評価する。</p>
	(3)信頼性の確保	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】病院機能評価の振り返りを行って、向上を目指していることは評価できる。 【岸野】目に見える形での質の向上に努められている。</p> <p>【市長】前年度に(公財)医療機能評価機構による高い病院機能評価を受けたことに留まらず、振り返りを行い、医療の質の向上に努めていることは評価できる。</p>
3 患者・住民の満足度の向上	(1)患者中心の医療	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】患者支援センターが機能し、患者・家族の相談に対応できる体制が整っている。 【岸野】病院と地域で患者を守っていく体制を追求され、相談件数が年々増加している。</p> <p>【市長】患者支援センターが中心となり、通院・入院に関わらず、患者や家族が安心して療養生活ができるよう、相談体制が整えられていることは、相談件数の増加からも評価できる。</p>
	(2)快適な医療環境の充実	3	3	3	3	3	3	4	3	3.2	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】オンライン面会は、患者や家族に安心感を与えます。 【岸野】外来待ち時間軽減のために物理的に間仕切りを入れる、院内全域のWiFi導入、オンライン面会の継続など、考えられる医療環境整備を継続されている(できそうで、なかなかできない)。</p> <p>【市長】外来待ち時間軽減のための工夫や、院内全域のWiFi導入、オンライン面会の継続などコロナ禍でも常に快適な療養環境の充実に取り組まれたことを評価する。</p>
	(3)患者・来院者及び地域住民の満足度の向上	3	3	3	4	3	3	3	3	3.2	<p>【川合】患者満足度指標は計画を上回る実績を挙げました。 【高田】コロナの影響で外来患者の満足度調査ができなかったが、次年度は外来患者の満足度向上に注力してほしい。 【岸野】満足度調査を365日体制で実施するなど、患者ニーズを徹底して重視されている。</p> <p>【市長】全入院患者に対し、通年で満足度調査を継続して実施し、その結果をもとに毎月話し合いを持ち改善策を検討していることを評価する。今後は外来患者の満足度調査にも注力していただき、更なる満足度の向上に努めていただきたい。</p>
	(4)職員の接遇向上	3	3	4	3	3	3	3	3	3.2	<p>【塚田】貴院訪問時、目標以上の十分な接遇サービスが提供されていると感じています。 【川合】自己評価における判断理由の通りです。 【高田】コロナ禍でも、WEBによる接遇研修を実施したことは評価できる。 【岸野】コロナ禍対応に追われる中で、接遇向上を高く意識されている。 【石島】職員の対応は大変良いと感じます。</p> <p>【市長】コロナ禍でも、WEBによる接遇研修を全職員を対象に実施する等、接遇向上を常に意識した取組みを評価する。今後も更に接遇サービスが向上することを期待する。</p>
	(5)ボランティアとの協働によるサービスの向上	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2.2

項目		法人 評価	市長 評価	塚田 委員長	川合副 委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	石島 委員	参考 平均点	コメント(敬称略)
3 患者・住民の満足度の向上	(6) 病院に関する情報の積極的発信	3	3	4	4	3	3	4	3	3.5	<p>【塚田】情報誌、ホームページ、市広報等かなり充実した内容になっていると考えます。</p> <p>【川合】YouTubeでの動画発信など新たな方法にも取り組まれました。</p> <p>【高田】様々な媒体を利用して情報発信がなされている。</p> <p>【岸野】Web媒体を多角的に利用していることは、患者への情報発信のみならず、医師をはじめとした医療者に訴えかけるものが大きく、高く評価したい(医師確保にも好影響が出る)。</p> <p>【市長】「新小山市民病院だより」等の紙媒体での情報発信の充実に加え、Web媒体を多角的に利用した積極的な情報発信の取組みを評価する。特にLINEの自動応答サービスの活用やYouTubeでの動画発信の取組みは高く評価する。</p>
	4 地域医療支援病院としての機能強化	(1) 地域医療機関との連携推進	4	4	4	4	4	4	4	4.0	<p>【川合】病院機能評価でS評価を受けています。</p> <p>【高田】とちまるネット利用促進の積極的な取り組みによって、前年より大幅に利用が増加している。</p> <p>【岸野】紹介率・逆紹介率の維持、各職種・階層別の地域連携の実施など、病院が率先すべき部分を積極的に実施されている。</p> <p>【石島】部会の開催は有効だと思います。</p> <p>【市長】コロナ禍でも高い紹介率・逆紹介率を維持すると共に、「小山市近郊地域医療連携協議会」開催による顔の見える関係の継続等に努め、病院機能評価でもS評価を受けていることを評価する。</p>
											<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】相談支援専門員と連携し、180件の連携指導を実施したことは評価できる。</p> <p>【岸野】公立病院は地域包括ケアシステムの中心的役割を期待されているが、なかなかそのようにできない病院が多い。その中であって、とても有効に推進役を担われている。</p> <p>【石島】医療・介護・福祉の連携は良くなっていると思います。</p> <p>【市長】公立病院として、医療・介護・福祉等、多方面との連携を推進し、必要時退院前後の訪問指導を行うなど、地域包括ケアシステム推進の重要な一翼を担っていただいていることを評価する。</p>
(2) 地域包括ケアシステムの推進	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】相談支援専門員と連携し、180件の連携指導を実施したことは評価できる。</p> <p>【岸野】公立病院は地域包括ケアシステムの中心的役割を期待されているが、なかなかそのようにできない病院が多い。その中であって、とても有効に推進役を担われている。</p> <p>【石島】医療・介護・福祉の連携は良くなっていると思います。</p> <p>【市長】公立病院として、医療・介護・福祉等、多方面との連携を推進し、必要時退院前後の訪問指導を行うなど、地域包括ケアシステム推進の重要な一翼を担っていただいていることを評価する。</p>	
(3) 住民意識の啓発活動	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】コロナ禍にあっても、出前講座を実施したことは評価できる。</p> <p>【岸野】コロナ禍のため仕方がないが、ここまでの継続自体が大変素晴らしい。</p> <p>【石島】ウイズコロナ対策としての情報発信を望みます。</p> <p>【市長】コロナ禍において、様々な事業が中止となる中、市民を対象とした出前講座を実施したことは評価できる。今後はウイズコロナ・アフターコロナに向けて効果的な啓発活動を期待する。</p>
5 法令等の遵守と個人情報保護・開示の推進	(1) 法令等の遵守	3	3	3	3	3	3	3	3	3	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】WEB研修を全職員が受講していることは評価できる。</p> <p>【岸野】法令遵守をweb活用などにより啓蒙されている。</p> <p>【市長】法令遵守に必要な知識等について、WEB研修方式で全職員が受講し、組織的な法令遵守への土壌づくりに務めたことを評価する。</p>
	(2) 個人情報の保護と開示	3	3	3	3	3	3	3	3	3	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】電子カルテシステム更新に、先進的な仕組みを取り込んだことは評価できる。</p> <p>【岸野】個人情報の取扱いが年々慎重、複雑になる中で、新しい危機対応に取り組まれている。</p> <p>【市長】情報セキュリティ対策として、令和4年度に全国的にも先進的なシステム導入を予定する等、積極的に危機対応に取り組んでいることを評価する。今後もソフトとハードの両面から個人情報の保護及びセキュリティ対策の強化に努めて頂きたい。</p>

項目	法人 評価	市長 評価	塚田 委員長	川合副 委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	石島 委員	参考 平均点	コメント(敬称略)
第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項		B								
1 組織マネジメントの強化	3	3	3	3	3	3	3	3	3	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】コーチングの参加者が毎年増加しており、コミュニケーションの活発な組織になることを期待します。</p> <p>【岸野】職員の目標設定と達成、コーチングの継続と拡充など、人的資源の活性化を伴う組織作りに取り組みられている。</p> <p>【市長】持続可能な組織づくりを意識し、コーチングの継続と拡充等、人的スキル向上を図る取組みを実施していることを評価する。</p>
2 働きやすい病院づくり										
(1)人事に関する制度の充実	3	3	3	3	3	3	4	3	3.2	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】評価者の資質の向上と評価基準の統一化には、引き続き取り組んでいただきたい。</p> <p>【岸野】人事評価制度を導入して、それを賞与(勤勉手当)に反映させるサイクルを継続されていることを、高く評価したい。多くの病院で苦戦している分野である。</p> <p>【石島】公平・公正・客観性の評価を望みます。</p> <p>【市長】人事評価を実施し、「公平な分配」として賞与(勤勉手当)への反映を継続する一方で、評価者の資質向上と評価基準の統一化を図ったことを評価する。今後も公平・公正・客観性のある評価ができるよう、人事評価制度の精度向上に努めていただきたい。</p>
(2)働き方改革への対応	3	3	3	3	3	3	3	3	3	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】医師の働き方改革について、引き続き取り組んでいただきたい。</p> <p>【岸野】医師の働き方改革に、正面から取り組まれている。</p> <p>【石島】労働安全衛生委員会の機能向上を望みます。</p> <p>【市長】出退勤システムの本格稼働により、全職員の勤務状況の一元管理や、医師の働き方改革について、検討・見直しを行う等、適切な実施に取り組まれていることを評価する。</p>
(3)職員の就労環境の整備	3	3	3	3	3	3	3	3	3	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】職員が安心して働けるよう、院内保育所の充実を図ってほしい。</p> <p>【岸野】院内保育所の変則勤務対応、男性職員の育児休業の取得など、必要な環境整備を進められている。</p> <p>【石島】定着率を高める環境整備を望みます。</p> <p>【市長】職員満足度調査結果の分析や、職員からの要望の積極的把握と対応、院内保育所の変則勤務対応、男性職員の育児休業の取得など、就労環境の整備を推進していることを評価する。今後も職員の定着率を高める環境整備に努めていただきたい。</p>
第3 財務内容の改善に関する事項		A								
1 経営基盤の維持と経営機能の安定化	4	4	4	4	4	4	4	4	4	<p>【塚田】安定した経営基盤が得られており、十分評価できます。</p> <p>【川合】独法化後9年連続での黒字確保などしっかりと成果を出しています。</p> <p>【高田】9年連続黒字を確保したことは評価できる。</p> <p>【岸野】長年懸念されてきた資本基盤の不安定さを、確実に克服しつつある点を、高く評価したい。(自己資本比率 26%→32%、流動比率 307%→355%)</p> <p>【市長】経営基盤の維持・強化に取り組み、独法化後9年連続の黒字確保ができたことを高く評価する。今後も安全・安心な地域医療を継続的に提供できるよう、経営基盤音維持と経営機能の安定化に努めていただきたい。</p>

項目	法人 評価	市長 評価	塚田 委員長	川合副 委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	石島 委員	参考 平均点	コメント(敬称略)
2 収益の確保と費用の節減										
(1)収益の確保	4	4	4	4	4	4	4	4	4	<p>【川合】病床稼働率、平均在院日数はほぼ目標通りですが、入院・外来とも診療単価で目標を超えており、目標以上の収益確保に成功しています。</p> <p>【高田】一般診療とコロナ診療を両立させ、入院収益、外来収益ともに前年度より増加したことは評価できる。</p> <p>【岸野】コロナ禍にもかかわらず、入院、外来ともに患者数、患者単価とも増加。特に入院についてはDPCの係数改善により、さらに単価増となっている。</p> <p>【市長】一般診療とコロナ診療を両立させつつ、入院・外来とも診療単価で目標を超え、目標以上の収益確保ができたことを評価する。</p>
(2)費用の節減	3	3	3	3	3	3	3	3	3	<p>【川合】診療規模や診療単価上昇に伴った医薬材料比率の上昇がありました。</p> <p>【高田】営業費用全体の対医業収益比率が改善している。</p> <p>【岸野】医療の充実、高機能化を追求する中で難しい費用節減に取り組まれている。給与の急増を抑えて経営改善している点を評価したい。</p> <p>【市長】コロナ対応や医療の高度化による材料費の増加が避けられない中、診療材料費については、費用節減努力により対医業収益比率が改善、経費等についても増加要因が多数ある中においても、対医業収益比率が前年度同水準となるなど、コスト管理に努力した成果が表れていることを評価する。</p>
3 高度医療機器の計画的な更新・整備	3	3	3	3	3	3	3	3	3	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】今後も適切な入札手続きにより、適正価格での調達を徹底されたい。</p> <p>【岸野】実質ある購入手続きで合理的な購入を実現し、かつ、補助金等による低負担での追加投資を進められている。</p> <p>【石島】コロナ補助金の積極的活用で調達とあるが、ムダはありませんでしたか。</p> <p>【市長】優先度に応じた医療機器の更新及び新規導入時の医療機器委員会の審議を経た適正な調達プロセスの確保等により適正価格での調達に努めたことを評価する。コロナ補助金利用により積極的に調達した機器等も含め、高度医療機器の有効活用をお願いしたい。</p>
第4 その他業務運営に関する事項		B								
1 小山市地域医療推進基本計画に対する取組み	3	3	3	3	3	3	3	3	3	<p>【川合】自己評価における判断理由の通りです。</p> <p>【高田】地域災害拠点病院に認定されたことは評価できる。</p> <p>【岸野】一市町村としては要求水準が高い基本計画に映るが、確実にこれを履行・達成されている。</p> <p>【市長】災害医療の充実につながる地域災害拠点病院の認定を受けたことを、高く評価する。新型コロナウイルス感染症対策においては、地域中核病院として、医療現場の実情、感染対策のあり方等について、的確な助言をいただけたことに感謝する。</p>
第5 予算、収支計画及び資金計画										<p>【岸野】適正に作成されている。予算、収支計画は十分に達成されており、これに伴って資金計画も安定的に達成されている。これからの地域活動を担うための、資本基盤が整備された一年であると言える。</p>
第6 短期借入金の限度額 第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときは、その計画 第8 剰余金の使途 第9 料金に関する事項 第10 地方独立行政法人新小山市市民病院の業務運営等に関する規則に定める事項										<p>【岸野】適正に作成されている。</p> <p>【石島】剰余金はすべて積立とあるが、給与への分配は適正なのか。割合は他と比較してどうか。</p> <p>【市長】剰余金の使途については、将来への投資も見据えて、柔軟性を持たせた計画の策定をしていただきたい。</p>

項目	法人 評価	市長 評価	塚田 委員長	川合副 委員長	朝野 委員	高田 委員	岸野 委員	石島 委員	参考 平均点	コメント(敬称略)
----	----------	----------	-----------	------------	----------	----------	----------	----------	-----------	-----------

【2】財務諸表に係る意見

【高田】丁寧に作成されている。個人的感想ですが、貸借対照表は、貸借が1ページにまとまっているほうが、見やすいと思います。貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書、行政コスト計算書、など地方独立行政法人の運営上必置の財務諸表データは、適正に作成されている。
その他経年比較データ、事業報告書、患者数や単価・各種経営比率など、参考指標も随所に掲載されている。

【岸野】経営の安定性を示す経営指標が年々着実に改善し、令和3年度で飛躍的に安定化している。
コロナ禍など外部情勢の影響を受けた結果であるにしても、資本基盤は一度確立されると、その後の経営行動を大きく安定化させる要因となる。
(自己資本比率 26%→32%、流動比率 307%→355%)

【市長】経営の安定性を示す経営指標は年々着実に改善、安定化していることを評価する。今後も継続した経営の安定化に努めていただきたい。

【3】全体評価

【塚田】この度の病院表彰は、職員一丸となって成しえた結果であり、素晴らしいです。今後も同様の努力・工夫を望みます。
【高田】全国自治体立優良病院表彰を受賞したことは素晴らしいことで、今後も市民に信頼される病院として前進してほしい。
【岸野】昨年までの、「勢いと成長性はあるが、安定性に不安あり」という状況から脱していった1年であったと評価したい。
ある程度の資本蓄積が進むまでは、新しい試みに着手できないところがあるが、これから先はより広範に、一段上の市民サービスの提供ができる時期に入ったように見える。
コロナ禍2年を経て、公立(公的)医療機関の役割が大きく見直された中で、近隣の大学、民間医療機関と人的、物的に具体的な協働をしたり、提携を強めて行く局面が出てくるのではないかと期待している。
限られた経営資源の中で大きく変化してきた数年間であったが、これからは一層「持続できる進み方」ということを念頭において、より高く、ゆるやかに発展していただきたい。
【石島】公的病院、地域中核病院としての役割を果たしていると思う。地域災害拠点病院としての体制強化を望みます。

【市長】コロナ禍の中、感染症対応の最前線で日々危機感と隣り合わせの中においても、通常診療の質的向上及びコロナ診療との両立に努め、公的病院の責務を果たそうと全職員がワンチームで取り組んでいただいていることを評価するとともに、深く感謝する。市民・近隣地域にとってかけがえのない地域中核病院・地域災害拠点病院として、経営の安定化に努めながら、今後もより一層、質の高い医療を提供していただけることを期待する。